<table>
<tr><td colspan="4">航　空　自　衛　隊　仕　様　書</td></tr>
<tr><td rowspan="2">仕様書
の種類</td><td>内容による分類</td><td colspan="2">装備品等仕様書</td></tr>
<tr><td>性質による分類</td><td colspan="2">個 別 仕 様 書</td></tr>
<tr><td>物品番号</td><td></td><td colspan="2">仕　様　書　番　号</td></tr>
<tr><td rowspan="6">品　名
又は
件　名</td><td rowspan="6">航空自衛隊物品目録管理資料表
（ASL−ML）
航空自衛隊対照索引
（AS−00−1．AS−00−2）</td><td colspan="2">４補立支ＬＰＳ−Ｑ７６０３２−２</td></tr>
<tr><td>大臣承認</td><td>平成　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>作　成</td><td>平成２５年　８月　１日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">改　正</td><td>平成２５年１１月１５日</td></tr>
<tr><td>平成２６年１１月１７日</td></tr>
<tr><td>作成部
隊等名</td><td>第４補給処立川支処
補　給　管　理　課</td></tr>
</table>

1　総則

1.1　適用範囲

この仕様書は，航空自衛隊において使用する補給図書“航空自衛隊物品目録管理資料表”，“航空自衛隊対照索引　参考番号−物品番号　参考番号順”，“航空自衛隊対照索引　物品番号−参考番号　品目識別番号順”のＣＤ−ＲＯＭの調達について規定する。

1.2　用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は，**Ｃ＆ＬＰＳ−Ｙ０００７**の**1.2**によるほか，次による。

a)　航空自衛隊物品目録管理資料表
ＡＳＬ−ＭＬという。

b)　航空自衛隊対照索引　参考番号-物品番号　参考番号順
ＡＳ−００−１という。

c)　航空自衛隊対照索引　物品番号-参考番号　品目識別番号順
ＡＳ−００−２という。

d)　補給本部情報処理部類別標準課長
類別標準課長という。

e)　補給本部情報処理部類別標準課補給図書班
補給図書班という。

f)　物品管理記号
MMCという。

g)　あいまい検索
＊印を入力することにより検索することをいう。

h)　クリック等
クリックするか，又はリターンキーを押すことをいう。

1.3　引用文書等

a)　引用文書　この仕様書に引用する次の文書は，この仕様書に規定する範囲内において，この仕様書の一部をなすものであり，入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

品　　名	航空自衛隊物品目録管理資料表(ASL-ML) 航空自衛隊対照索引(AS-00-1.AS-00-2)

仕様書

Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ０００07　調達品等一般共通仕様書

b)　関連文書

航空自衛隊補給出版物制度（１６．４．２３）

2　製品に関する要求

2.1　一般

このＡＳＬ－ＭＬ，ＡＳ－００－１及びＡＳ－００－２は，補給図書班より貸与する図書データにより作成する。

2.2　構成

主要な構成は，次による。

a)　ＣＤ－ＲＯＭ（１枚）（１枚（クリアケース付））

1)　セットアップシステム

2)　検索・表示システム

3)　印刷システム

4)　検索用図書データ

b)　取扱説明書（紙製）

1)目次、前文等の原稿をＨＴＭＬ形式で作成し、”目次”ボタン及び”取扱説明”ボタンをクリック等することにより、表示できる。

2)セットアップシステム、検索・表示システム及び印刷システムに関する取扱説明を作成し、”目次”ボタン及び”取扱説明”ボタンをクリック等することにより表示する。

2.3　図書データ

a)　ＡＳＬ－ＭＬ，ＡＳ－００－１及びＡＳ－００－２の図書データ（Ｔｅｘｔ形式）

b)　図書選択画面の図案（デザイン）及び刊行日付並びに“目次”ボタン機能における目次項目（前文等）の原稿（Ｗｏｒｄ文書または一太郎文書）

2.4　機能及び性能

2.4.1　セットアップシステム

セットアップシステムは，軽易な操作で物品目録管理資料表等検索システムが，インストール及びアンインストールできる機能を有するほか，次による。

a)　インストールの際は，ＣＤ－ＲＯＭを挿入し，類別標準課長が示すパスワードを入力することにより，機能するものとする。

b)　インストール終了後は，起動，アンインストール及びヘルプのショートカットアイコンをスタートメニューに登録する機能を有する。

c)　各画面は，画面の解像度に自動的に設定される。

d)　インストール時は，旧バージョンのアンインストール確認画面，パスワード入力画面，セットアップ画面及び各画面に関するメッセージを表示する機能を有す。

なお，各画面の表示については，商慣習とする。

e)　インストール及びアンインストール時には，Windowsの管理者権限でログインすることにより機能するものとし，インストールした後，Windowsの管理者権限以

外のユーザー名でログインをした場合でも閲覧は可能であるものとする。

2.4.2　検索・表示システム

検索・表示システムは，次によるものとし，**2.4.5**の動作環境での検索及び表示に要する時間（レスポンス・タイム）については，市販品検索ソフトの標準時間を基準とする。

なお，検索，表示及び印刷の流れ図は，**付紙第１**による。

a) 図書選択画面において，“ＡＳＬ－ＭＬ”，“ＡＳ－００－１”及び“ＡＳ－００－２”の該当するボタンを指定し，クリックすることにより，それぞれの図書の選択ができるものとする。

また，“目次”ボタンをクリックすることにより，目次項目の表示（取扱説明の機能を含む。）ができるものとする。

なお，図書選択画面は，**付紙第２**を基準とする。

b) 各図書の検索キーは，次のとおりとする。

1) ＡＳＬ－ＭＬ及びＡＳ－００－２は，分類番号，物品番号又は品目識別番号とする。ただし，物品番号に含まれるＭＭＣは，入力しなくても検索する機能を有する。

2) ＡＳ－００－１は，参考番号とする。

c) 各図書の検索キー入力画面に検索キーを入力し，“検索”ボタンをクリック等することにより検索する。

また，検索キーの一部不明確な部分において，分類番号，物品番号又は品目識別番号については，空欄又は＊“アスタリスク”印を，参考番号については，＊印を入力することにより検索する機能を有する。

なお，各図書の検索キー入力画面は，**付紙第３**を基準とする。

d) 各図書の検索結果は，それぞれの検索結果表示画面に表示するものとし，旧物品番号で検索した場合は，新物品番号への変更のメッセージを表示する。

また，各検索結果表示画面においても，検索キーを入力(あいまい検索を含む。)し，クリック等することにより，検索結果を表示する機能を有する。

なお，各図書の検索結果表示画面は，**付紙第４**を基準とする。

また，画面の表示項目については，**付紙第５**のとおりとする。

e) ＡＳＬ－ＭＬの検索結果表示画面から指定した品目について，ＡＳ－００－１又はＡＳ－００－２に，ＡＳ－００－１又はＡＳ－００－２の検索結果表示画面からＡＳＬ－ＭＬに，それぞれ関連する品目（物品番号を基準）の検索データを表示する機能を有する。

なお，この表示する機能を“飛び検索”といい，飛び検索結果表示画面は**付紙第６**を基準とする。

また，画面の表示項目については，**付紙第５**を基準とする。

f) 各図書の検索キー入力画面及び検索結果表示画面において，検索キーボックスに既に入力されている検索キーを，一括消去（検索キークリアボタン）する機能を有する。

g)　**付紙第２**の図書選択画面の文字サイズについて，表題は２８ポイント，刊行部隊長名及び刊行日付は１８ポイント，その他については１１ポイントとする。また，**付紙第３，４**及び**６**の各表示画面の文字サイズは，１０ポイント以上とする。

h)　各画面等のメッセージは，**付紙第７**を基準とする。

i)　図書選択画面以外の各画面において，“取扱説明”ボタン機能（ヘルプ機能）を付加する。

j)　各画面の書体については，明朝体又はゴシック体する。
　また，各画面表示については，各解像度に合わせて全画面表示する。

2.4.3　印刷システム

印刷システムは，次による。

a)　各図書の検索結果表示画面及び飛び検索結果表示画面から，“印刷”ボタンをクリック等することにより，選択された件数が印刷できるものとする。
　なお，印刷表示項目は，**付紙第８**のとおりとする。

b)　印刷表示は，**付紙第９～１１**までを基準とし，刊行日付及び頁数を右上部に表示させる。

2.4.4　図書データレイアウト

図書データレイアウトは，**付紙第１２**とする。

2.4.5　動作環境

動作環境は，次による。

a)　ＯＳ
　ＷｉｎｄｏｗｓＶｉｓｔａ
　Ｗｉｎｄｏｗｓ７

b)　メモリ容量
　１２８ＭＢ以上

c)　ハードディスク占有容量
　３０ＭＢ以上の空き容量

d)　データベース構築（汎用性）

e)　ＣＤ－ＲＯＭドライブ

f)　解像度
　１０２４×７６８ピクセル以上

g)　対応ブラウザ
　Ｉｎｔｅｒｎｅｔ　Ｅｘｐｌｏｒｅｒ６．０以上

2.4.6　動作制限

ＣＤ－ＲＯＭがセットされていないと動作しない機能を有するものとする。

2.4.7　ＣＤ－ＲＯＭに関するセキュリティ

契約相手方は，次のセキュリティ要求事項を満たすものとする。

品　　名	**航空自衛隊物品目録管理資料表(ASL-ML) 航空自衛隊対照索引(AS-00-1.AS-00-2)**

a)　ＣＤ－ＲＯＭに収められているすべての図書データについては，ハードディスク及びその他の電子媒体への複製を防止する機能を有するものとする。

b)　ＣＤ－ＲＯＭの作成にあたっては，日本国内のみで実施する。

2.5　製品の表示

製品の表示は，**Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７**の**2.4.1**によるほか，次による。

a)　ＣＤ－ＲＯＭ及びクリアケースの背表紙及び裏面に表示する刊行日付は２６．１１．１７並びに前回刊行日付は２５．１０．１７とする。

b)　ＣＤ－ＲＯＭの表示は，**付紙第１３**を基準とする。

c)　クリアケースの背表紙及び裏面の表示は，**付紙第１４**を基準とする。

d)　ＣＤ－ＲＯＭの背景色は緑色とし，製品審査の際に確認を受ける。

2.6　取扱説明書の仕様

取扱説明書（紙製）の様式は, 日本工業規格Ａ４判縦長とする。

3　製品審査

契約の相手方は，製品が**2.4**の機能及び性能を有していることを確認するため，審査用のＣＤ－ＲＯＭ及び取扱説明書（案）を作成し，類別標準課長の審査（同課長が示すパーソナル・コンピュータ及び検索キーで入力した場合のレスポンス・タイムを含む。）を受けるものとし，ここでの指摘事項を本作業に反映させる。

なお，指摘事項があった場合には，指摘事項の反映結果の審査（２次審査）を受ける。

3.1　製品審査の通知

契約相手方は，契約後速やかに製品審査を受ける期日を類別標準課長に通知する。

また，同審査で指摘され，２次審査を受ける場合も事前に通知する。

3.2　製品審査の完了

類別標準課長が契約相手方へ製品審査合格書（様式任意）を発行することにより，製品審査が完了したものとみなす。

4　監督・検査

監督及び検査は，契約担当官等の定める監督及び検査実施要領により実施する。

5　出荷条件

5.1　包装

包装は，商慣習による。

5.2　個装

個装は，ＣＤ－ＲＯＭと検索システム起動時のパスワードを記入した紙製の貼り付けシール（縦１５ｍｍ×横６０ｍｍ。許容差±２ｍｍ。），背表紙及び裏面をクリアケースに収納し，取扱説明書１部を添付する。

5.3　包装の表示

包装の表示は，次の項目を見やすい位置に鮮明に表示する。

a)　品名

b)　数量

品　　名	航空自衛隊物品目録管理資料表(ASL-ML) 航空自衛隊対照索引(AS-00-1.AS-00-2)

c)　梱数（２個以上にわたる場合は，〇梱中〇とする。）

d)　契約会社名

6　その他の指示

6.1　図書データの閲覧

入札参加予定者は，補給図書班において図書データの閲覧をすることができる。

6.2　図書データの貸与

契約相手方は,貸与を受ける期日を補給図書班と調整し,可搬記憶媒体（空のＵＳＢメモリー）を準備して，補給図書班において図書データの貸与を受ける。

6.3　図書データの返納

契約相手方は，納品後速やかに補給図書班において図書データの消去を受ける。なお，補給図書班でデータの消去を受けることで，図書データを返納したものとみなす。パソコンのハードディスク等に図書データを保存していた場合は，ハードディスク等内の図書データを消去した証明書（任意様式）を類別標準図書課長に提出する。

6.4　図書データの不明事項

図書データの不明事項については，補給図書班へ問い合わせる。

6.5　保全

契約の相手方は、官から貸与された図書データについては、善良なる管理者の注意義務をもって管理するものとし,そのための保全体制を維持しなければならない。また,図書データは当該契約履行のみに使用し、第三者に開示,漏洩,その他の目的に使用してはならない。

なお、保全体制の細部については、次による。

a) 図書データが保存された可搬記憶媒体（ＵＳＢメモリー）は,鍵のかかる保管庫等で保管する。

b) 貸与された図書データを電子計算機等で取り扱う場合は、情報に対する不正アクセスまたは情報の紛失,改ざん等のリスクに対し,適切な安全対策を講じるものとする。

c) 製造工程中に発生するＣＤ－ＲＯＭ、印刷物等は,復元不可能な状態にし,確実に破棄する。 なお,電子計算機等のハードディスクに保存している図書データについても,確実に消去する。

d) 契約の相手方は、貸与された図書データの紛失、改ざん、漏洩等が発覚またはそれらの疑いがある場合は、速やかに契約担当官等に報告するものとする。

付紙第１

検索、表示及び印刷の流れ図

備考：刊行日付は、２．５．ａ）による。

付紙第３
（その１）

１　ＡＳＬ－ＭＬ　検索キー入力画面

２　ＡＳ－００－１　検索キー入力画面

（その２）

３　ＡＳ－００－２　検索キー入力画面

備考：１　分類番号、物品番号又は品目識別番号の一部不明確な部分の「＊印」は、次により入力した場合に検索機能を有するものとする。

(1)　分類番号（ＦＳＣ）だけで検索する場合の例（△：空欄）

ア　１２３４

イ　１２＊△

ウ　＊４＊△

(2)　物品番号又は品目識別番号（国産品目）で検索する場合の例

ア　１２３４　－　１２３　－　△△△△　－　５

イ　１２３４　－　１２３　－　１２＊△　－　５

ウ　１２３４　－　１＊△　－　△△△△　－　５

(3)　物品番号又は品目識別番号（供与品目）で検索する場合の例

ア　１２３４　－　１２　－　１２３　－　△△△△

イ　１２３４　－　１＊　－　△△△　－　△△△△

ウ　１２３４　－　１２　－　１２３　－　１２＊△

エ　１２３４　－　１２　－　１２＊　－　△△△△

２　参考番号の一部不明確な部分の「＊印」は、次により入力した場合に検索機能を有するものとする。

なお、例は次のとおりとする。

(1)　ＳＴ５Ｍ１３８Ｆ１２３４５６７８　　（明確な場合）

(2)　＊Ｔ５Ｍ１３８Ｆ１２３＊　　（中間が明確な場合）

(3)　ＳＴ５Ｍ＊Ｆ１２３４５６７８　　（中間が不明確な場合）

３　ＡＳＬ－ＭＬ及びＡＳ－００－２の検索キーの入力について、一方の検索キーボックスに入力した場合には、他方の検索キーボックスへの入力は不可とする機能を有するものとする。

1　ＡＳＬ－ＭＬ　検索結果表示画面

2　ＡＳ－００－１　検索結果表示画面

（その２）

３　ＡＳ－００－２　検索結果表示画面

備考：１　ＡＳＬ－ＭＬ及びＡＳ－００－２の検索結果表示画面の検索キーボックスへの検索キーの入力について、一方を入力した場合には、他方の検索キーへの入力は不可とする機能を有するものとする。

２　各図書のあいまい検索の検索結果表示画面については、該当品目の総数及び画面に表示した品目数を表示するものとする。

なお、該当品目の総数が２００件以上の場合は、２００件ごとに区切って表示するものとし、「前検索」又は「次検索」のボタンをクリックすることにより、次のとおり品目数等を表示するものとする。

(1)　該当品目の総数が５４４件（２０１件以上の場合）の表示例

ア　「５４４件中１件目から２００件目まで検索しました。」

イ　「５４４件中２０１件目から４００件目まで検索しました。」

ウ　「５４４件中４０１件目から最後まで検索しました。」

(2)　該当品目の総数が１５０件（２００件以下の場合）の表示例

「１５０件中１件目から最後まで検索しました。」

付紙第５
（その１）

各図書の表示項目

１　ＡＳＬ－ＭＬ
(1)　ＰＡＣ（１桁）を表示する。
(2)　物品番号・ＭＭＣを表示する（物品番号（１６桁）、ＭＭＣ（２桁））。
(3)　＊性価区分（３桁）を表示する。
(4)　＊物品単位（２桁）を表示する。
(5)　＊単価（９桁）を表示する（価格源（１桁）、価格（７桁）、単位（１桁））。
(6)　品目名（１１桁）を表示する。
(7)　＊適用器材（１５桁）を表示する。
(8)　＊補助記号（１桁）を表示する。
(9)　＊補給源（２桁）を表示する。
(10)　＊標準化（１桁）を表示する。
(11)　＊ＪＱＵＰ（１桁）を表示する。
(12)　＊期限統制（１桁）を表示する。
(13)　＊統制区分（１桁）を表示する。
(14)　＊個別管理（１桁）を表示する。
(15)　＊互換代用（１桁）を表示する。
(16)　限定記号（５桁）を表示する。
(17)　＊参照語句・物品番号（４０桁）を表示する。

２　ＡＳ－００－１
(1)　＊品目名（５０桁）を表示する。
(2)　ＯＦＣ（１桁）を表示する。
(3)　修正（１桁）を表示する。
(4)　変種（１桁）を表示する。
(5)　限定記号（６桁）を表示する。
(6)　引用記号（１桁）を表示する。
(7)　ＰＡＣ（１桁）を表示する。
(8)　参考番号（５０桁）を表示する。
(9)　製造者記号（５桁）を表示する。
(10)　＊物品番号・ＭＭＣを表示する（物品番号（１６桁）、ＭＭＣ（２桁））。

３　ＡＳ－００－２
(1)　＊品目名（５０桁）を表示する。
(2)　ＯＦＣ（１桁）を表示する。

（その２）

(3)　修正（１桁）を表示する。
(4)　変種（１桁）を表示する。
(5)　限定記号（６桁）を表示する。
(6)　引用記号（１桁）を表示する。
(7)　ＰＡＣ（１桁）を表示する。
(8)　＊物品番号・ＭＭＣを表示する（物品番号（１６桁）、ＭＭＣ（２桁））。
(9)　参考番号（５０桁）を表示する。
(10)　製造者記号（５桁）を表示する。

４　その他

各項目の＊印は、項目の前に「＊」印が付される場合があることを示す。

１　ＡＳ－００－１からＡＳＬ－ＭＬ　飛び検索結果表示画面

２　ＡＳ－００－２からＡＳＬ－ＭＬ　飛び検索結果表示画面

（その２）

３　ＡＳＬ－ＭＬからＡＳ－００－１　飛び検索結果表示画面

４　ＡＳＬ－ＭＬからＡＳ－００－２　飛び検索結果表示画面

付紙第７
（その１）

各画面等のメッセージ

１　検索キー入力関係

(1)　物品番号（分類番号及び品目識別番号を含む。）又は参考番号を入力しないで検索した場合の例

(2)　あいまい検索で＊印を入力しないで、検索した場合の例

(3)　分類番号及び品目識別番号の検索キーに数字又は＊印以外を入力し、検索した場合の例

(4)　＊印だけを入力し、検索した場合の例

(5)　検索した結果、該当する物品番号(分類番号及び品目識別番号を含む。)又は参考番号が存在しない場合の例

(6)　旧物品番号を入力し、検索した場合の例

(7)　あいまい検索をした結果、検索に時間がかかる場合の例

２　印刷関係

(1)　印刷条件の確認画面の例

(2)　取扱説明（ヘルプ）の印刷に関するメッセージは、商慣習による。

３　その他

その他のメッセージは商慣習による。

付紙第８
（その１）

印刷表示項目

１　「航空自衛隊物品目録管理資料表（ＡＳＬ－ＭＬ）検索結果」画面
(1)　ＰＡＣ（１桁）を表示する。
(2)　物品番号・ＭＭＣを表示する（物品番号（１６桁）、ＭＭＣ（２桁））。
(3)　＊補助記号（１桁）を表示する。
(4)　＊補給源（２桁）を表示する。
(5)　＊性価区分（３桁）を表示する。
(6)　＊物品単位（２桁）を表示する。
(7)　単価（９桁）を表示する（＊価格源（１桁）、価格（７桁）、単位（１桁））。
(8)　＊標準化（１桁）を表示する。
(9)　＊ＪＱＵＰ（１桁）を表示する。
(10)　＊期限統制（１桁）を表示する。
(11)　＊統制区分（１桁）を表示する。
(12)　＊個別管理（１桁）を表示する。
(13)　＊互換代用（１桁）を表示する。
(14)　限定記号（５桁）を表示する。
(15)　品目名（１１桁）を表示する。
(16)　＊適用器材（１５桁）を表示する。
(17)　＊参照語句・物品番号（４０桁）を表示する。

２　「航空自衛隊対照索引（参考番号順）（ＡＳ－００－１）検索結果」画面
(1)　ＰＡＣ（１桁）を表示する。
(2)　参考番号（５０桁）を表示する。
(3)　ＯＦＣ（１桁）を表示する。
(4)　修正（１桁）を表示する。
(5)　変種（１桁）を表示する。
(6)　製造者記号（５桁）を表示する。
(7)　限定記号（６桁）を表示する。
(8)　＊物品番号・ＭＭＣを表示する（物品番号（１６桁）、ＭＭＣ（２桁））。
(9)　引用記号（１桁）を表示する。
(10)　品目名（５０桁）を表示する。

３　「航空自衛隊対照索引（物品番号順）（ＡＳ－００－２）検索結果」画面
(1)　ＰＡＣ（１桁）を表示する。

⑵　＊物品番号・ＭＭＣを表示する（物品番号（１６桁）、ＭＭＣ（２桁））。
⑶　参考番号（５０桁）を表示する。
なお、旧物品番号を表示する場合は、新物品番号に＊印を表示する。
⑷　ＯＦＣ（１桁）を表示する。
⑸　修正（１桁）を表示する。
⑹　変種（１桁）を表示する。
⑺　製造者記号（５桁）を表示する。
⑻　限定記号（６桁）を表示する。
⑼　引用記号（１桁）を表示する。
⑽　品目名（５０桁）を表示する。

４　その他
⑴　各項目の＊印は、項目の前に＊印が付される場合があることを示す。
⑵　刊行日付（年（和暦）．月．日）を表示する。
⑶　ページ数を表示する。

印刷表示（ＡＳＬ－ＭＬ）

（表示例）

刊行日付:YY. MM. DD

物品目録管理資料表（ＡＳＬ－ＭＬ）

PAGE:1

PAC	物品番号	補助記号	補給源	性価区分	物品単位	価格源	単価（価格）	単位	標準化	JQUP	期限統制	統制区分	個別管理	互換代用	限定記号	品目名	適用器材	参照語句・物品番号
	1111-222-3333-4		AA	AAA	AA	A	1111	Y		1		D				AAAABBBBB	1111222333	

（表示例:参照語句）

刊行日付:YY. MM. DD

物品目録管理資料表（ＡＳＬ－ＭＬ）

PAGE:1

PAC	物品番号	補助記号	補給源	性価区分	物品単位	価格源	単価（価格）	単位	標準化	JQUP	期限統制	統制区分	個別管理	互換代用	限定記号	品目名	適用器材	参照語句・物品番号
	1111-222-3333-4		BB	BBB	BB	B	2222	Y		1		D				AAAABBBBB	1111222333	5555-666-7777-5

（表示例:あいまい検索（1111－22*））

刊行日付:YY. MM. DD

物品目録管理資料表（ＡＳＬ－ＭＬ）

PAGE:1

PAC	物品番号	補助記号	補給源	性価区分	物品単位	価格源	単価（価格）	単位	標準化	JQUP	期限統制	統制区分	個別管理	互換代用	限定記号	品目名	適用器材	参照語句・物品番号
	1111-222-3333-4		CC	CCC	CC	C	1111	Y		1		D				AAAABBBBB	1111222333	
	1111-222-3334-5		BB	BBB	CC	A	2222	Y				D				11122233344	AAAABBBCC	

注：　用紙の大きさは日本工業規格Ａ４、文字サイズは９ポイント以上、書体はゴシック体とし、横長に使用する。

印刷表示（ＡＳ－００－１）

（表示例）

刊行日付:YY. MM. DD

対照索引　参考番号－物品番号　参考番号順（ＡＳ－００－１）

PAGE:1

PAC	参考番号	OFC	修正	変種	製造者記号	限定記号	物品番号	引用記号	品目名
	111-222				1111		1111-222-3333	I	FFFFFFGGGGGGGHHHHH

（表示例）

刊行日付:YY. MM. DD

対照索引　参考番号－物品番号　参考番号順（ＡＳ－００－１）

PAGE:1

PAC	参考番号	OFC	修正	変種	製造者記号	限定記号	物品番号	引用記号	品目名
	2222222-1				3333		* 1111-222-3333	I	IIIIIJJJJKKKK
							4444-555-6666		
							1111-222-3333		
							4444-555-6666		

（表示例:あいまい検索(AAA*)）

刊行日付:YY. MM. DD

対照索引　参考番号－物品番号　参考番号順（ＡＳ－００－１）

PAGE:1

PAC	参考番号	OFC	修正	変種	製造者記号	限定記号	物品番号	引用記号	品目名
	AAA-111				1111		1111-222-3333-5		LLLLLLMMMMMNNNNN
	AAA-111-1				1111		1111-222-3333-5		LLLLLLMMMMMNNNNN
	AAA-111-2				1111		1111-222-3333-5		LLLLLLMMMMMNNNNN
	AAA222				1111		1111-222-3333-5		LLLLLLMMMMMNNNNN

注：　用紙の大きさは日本工業規格Ａ４、文字サイズは９ポイント以上、書体はゴシック体とし、横長に使用する。

印刷表示（ＡＳ－００－２）

（表示例）

刊行日付:YY. MM. DD

対照索引　物品番号－参考番号　品目識別番号順（ＡＳ－００－２）

PAGE:1

PAC	物品番号	参考番号	OFC	修正変種	製造者記号	限定記号	引用記号	品目名
	1111-222-3333-5	11111111-AAAAAA			4567			AAAABBBBBBBCCCCCCC

（表示例）

刊行日付:YY. MM. DD

対照索引　物品番号－参考番号　品目識別番号順（ＡＳ－００－２）

PAGE:1

PAC	物品番号	参考番号	OFC	修正変種	製造者記号	限定記号	引用記号	品目名
	2222-333-4444-5	SSSHHHHHKKKKK			1111		I	RRRRSSSSTTTTUUUU
		111-2345			2222		I	RRRRSSSSTTTTUUUU
		1111-222			3333		I	RRRRSSSSTTTTUUUU
		11-P-22-333			4444		I	RRRRSSSSTTTTUUUU
		AA-1111-222			5555		I	RRRRSSSSTTTTUUUU

（表示例:あいまい検索(6666-777-888*)）

刊行日付:YY. MM. DD

対照索引　物品番号－参考番号　品目識別番号順（ＡＳ－００－２）

PAGE:1

PAC	物品番号	参考番号	OFC	修正変種	製造者記号	限定記号	引用記号	品目名
	*6666-777-8888-5A1	AA-1234			1111			OOOOPPPPQQQQRRRR
	*6666-777-8888-5A1	AABBBCCC			1111			OOOOPPPPQQQQRRRR
	*6666-777-8888-5A1	7777-666-5555-5			1111			OOOOPPPPQQQQRRRR
R	7777-666-5555-5	*6666-777-8888-5A1				REF		

注：　用紙の大きさは日本工業規格Ａ４、文字サイズは９ポイント以上、書体はゴシック体とし、横長に使用する。

付紙第12
（その1）

図書データのレイアウト

1　ＡＳＬ－ＭＬデータ　Ｃ／Ｈ＝Ｍタイプ

桁	項目
1–18	物品番号
19	使用機関＊
20–21	使用機関
22	単位＊
23–24	単位
25	ERC＊
26	ERC
27–29	△
30	統制区分＊
31	統制区分
32	JQUP＊
33	JQUP
34	特定区分＊
35	特定区分
36	△
37	標準化区分＊
38	標準化区分
39	単価＊
40–48	単価
40	価格源
41–47	価格
48	単価単位
49	耐用命数＊
50	耐用命数
51	PSC＊
52	PSC
53	不用決定
54	資材分類
55	資材細分類
56	[illegible]
57	ICT＊
58	ICT
59	PAC
60	刊行区分
61	適用器材＊
62–76	適用器材
77–78	△
79	TRコード
80	補給源
81	処理記号
82	Kコード＊
83	Kコード
84–94	品目名
95–98	CN区分
95–96	年
97–98	月
99	Rコード
100	△
101	PT区分
102–103	MMCコード
104–115	△
116	C／H
117–150	△

2　ＡＳＬ－ＭＬデータ　Ｃ／Ｈ＝８タイプ

桁	項目
1–18	物品番号
19–20	使用機関
21–22	△
23	TRコード
24–34	△
35–50	新物品番号1
51–52	
53	データ区分
54	APP・H
55	処理記号
56–73	新物品番号2
74–91	新物品番号3
92–100	△
101–103	△
104	シーケンス
105	△
106	刊行区分
107–110	CN区分
107–108	年
109–110	月
111	Rコード
112	△
113	PT区分
114–115	MMCコード
116	C／H
117–150	△

3　ＡＳＬ－ＭＬデータ　Ｃ／Ｈ＝１タイプ

桁	1–18	19	20–21	22–50
項目	物品番号	△	使用機関	△

桁	51–100
項目	△

桁	101–115	116	117–150
項目	△	C／H	△

4　ＡＳ－００シリーズ　Ｃ／Ｈ＝２タイプ

桁	1–18	19	20–50
項目	物品番号 FSC ― ○○○ ― ○○○○ ― 5 MMC FSC ― NCB ― ○○○ ― ○○○○ MMC	TRコード	参考番号

桁	51–69	70	71	72	73	74–78	79	80–81	82–83	84	85–100
項目	参考番号	OFC	修正	変種	表示	製造者記号	[illegible]	CN区分 年	CN区分 月	品目名＊	品目名

桁	101–134	135	136	137–150
項目	品目名	PAC	[illegible]	旧物品番号1 FSC ― ○○○ ― ○○○○ ― FSC ― NCB ― ○○○ ― ○○

桁	151–154	155–172	173–190	191	192	193	194	195–197	198	199–200
項目	5 MMC ○○ MMC	旧物品番号2 FSC ― ― ― 5 MMC FSC ― NCB ― NIIN ― NIIN MMC	旧物品番号3 FSC ― ― ― 5 MMC FSC ― NCB ― NIIN ― NIIN MMC	[illegible]	FT区分	タイプ	追録版No.	△	C／H	△

（その２）

5　ＡＳ－００シリーズ　Ｃ／Ｈ＝Ｒタイプ

桁	項目
1–18	物品番号（FSC －○○○－○○○○－ 5 MMC ／ NCB －○○○－○○○○ MMC）
19	TRコード
20–50	△
51–100	△
101–134	△
135	PAC
136	リファレンス
137–150	新物品番号（FSC －○○○－○○○○－ ／ NCB －○○○－○○）
151–154	新物品番号（5 MMC ／ ○○ MMC）
155–190	△
191	刊行区分R
192	FT区分
193–197	△
198	C／H
199–200	△

（その3）

（その４）

図書データのレイアウト補足説明

１　図書データの破損（エラーを含む。）の確認

（1）　図書データについては、図書データの破損を確認するものとする。

（2）　確認内容については、「英字、数字及び記号（適用器材についてだけカタカナが一部あり）」以外の図書データが存在しないことを確認するものとする。

（3）　英字、数字及び記号については、ASCII コード（ｱｽｷｰｺｰﾄﾞ American Standard Code for Information Interchange）（情報交換用米国標準コードの略）の 0x20～0x7e、また、適用器材のカタカナについては、ASCII コードの 0xa5～0xdf を指す。

（4）　破損している図書データが存在する場合は、当該図書データの一覧を印刷し、契約担当官等に確認するものとする。また、変換が必要な図書データにおいて、変換元の図書データが妥当の範囲外の場合も同様とする。

２　図書データのＣ／Ｈごとの区別

（1）　ASL-ML：①C/H=M、②C/H=8、③C/H=1

（2）　AS-00-1（旧物品番号なし）：①C/H=2

（3）　AS-00-1（旧物品番号あり）：①C/H=2、②C/H=2 旧物品番号１～３

（4）　AS-00-2（旧物品番号なし）：①C/H=2、②C/H=R

（5）　AS-00-2（旧物品番号あり）：①C/H=2、②C/H=2 旧物品番号１～３、③C/H=R

３　図書データの内容によるソート順

①スペース②記号③数字④アルファベットの順とする。

４　あいまい検索実行時のソート順

ア　ASL-ML　：①物品番号②C/H=M③C/H=8 新物品番号１～３④C/H=1

イ　AS-00-1：①参考番号②製造者記号③C/H=2 物品番号④C/H=2 旧物品番号１～３

ウ　AS-00-2：①物品番号・区分②品目識別番号③MMC④FSC⑤参考番号
⑥製造者記号⑦C/H=2 物品番号⑧C/H=2 旧物品番号 1～3⑨C/H=R

（その５）

表示印字項目名と図書データレイアウト項目名との関係及びデータ変換条件

１　ＡＳＬ－ＭＬ

（1）　Ｃ／Ｈ＝Ｍタイプ

表示印字項目名	図書データ レイアウト項目	レコード カラム	データ変換条件	備考
ＰＡＣ	ＰＡＣ	５９	変換なし	
物品番号･ＭＭＣ	物品番号	１～１８	変換なし	
補助記号	Ｋコード＊	８２	変換なし	
	Ｋコード	８３	変換なし	
補給源	使用機関＊	１９	変換なし	
性価区分	ＥＲＣ＊	２５	変換なし	
	ＥＲＣ	２６	第１項(2)	細部参照
物品単位	単位＊	２２	変換なし	
	単位	２３・２４	変換なし	
単価	単価＊	３９	変換なし	
	単価	４０～４８	変換なし	
標準化	標準化区分＊	３７	変換なし	
	標準化区分	３８	変換なし	
ＪＱＵＰ	ＪＱＵＰ＊	３２	変換なし	
	ＪＱＵＰ	３３	変換なし	
期限統制	特定区分＊	３４	第１項(3)ア	細部参照
	特定区分	３５	第１項(3)イ	細部参照
統制区分	統制区分＊	３０	変換なし	
	統制区分	３１	変換なし	
個別管理	特定区分＊	３４	第１項(4)ア	細部参照
	特定区分	３５	第１項(4)イ	細部参照
互換代用	ＩＣＴ＊	５７	変換なし	
	ＩＣＴ	５８	変換なし	
品目名	品目名	８４～９４	変換なし	
適用器材	適用器材＊	６１	変換なし	
	適用器材	６２～７６	変換なし	

（その６）

(2)　Ｃ／Ｈ＝１タイプ

表示印字項目名	図書データ レイアウト項目	レコード カラム	データ変換条件	備考
			項(5)	細部参照
物品番号･ＭＭＣ	物品番号	１～１８	変換なし	
補給源	使用機関	２０・２１	第１項(1)イ	細部参照
限定記号	データ作成	なし	第１項(6)ア	細部参照

(3)　Ｃ／Ｈ＝８タイプ

表示印字項目名	図書データ レイアウト項目	レコード カラム	データ変換条件	備考
物品番号･ＭＭＣ	物品番号	１～１８	変換なし	
参照語句	ＴＲコード	２３	第１項(7)ア	細部参照
	ＡＰＰ・Ｈ	５４	第１項(7)イ	細部参照
参照語句・ 物品番号	新物品番号１	３５～５２	変換なし	
	新物品番号２	５６～７３	変換なし	
	新物品番号３	７４～９１	変換なし	
限定記号	ＡＰＰ・Ｈ	５４	第１項(6)イ	細部参照

注１：Ｃ／Ｈ＝８のデータは、Ｃ／Ｈ＝Mに同一の物品番号がある場合だけ変換する。

注２：新物品番号が１～３すべてある場合は、最大３行になる。

２　ＡＳ－００－１

(1)　Ｃ／Ｈ＝２　旧物品番号１～３＝△の場合

表示印字項目名	図書データ レイアウト項目	レコード カラム	データ変換条件	備考
ＰＡＣ	ＰＡＣ	１３５	変換なし	
参考番号	参考番号	２０～６９	変換なし	
ＯＦＣ	ＯＦＣ	７０	変換なし	
修正	修正	７１	変換なし	
変種	変種	７２	変換なし	
製造者記号	製造者記号	７４～７８	変換なし	
限定記号	ＴＲコード	１９	第２項(1)ア	細部参照
物品番号･ＭＭＣ	物品番号	１～１８	変換なし	
引用記号	タイプ	１９３	第２項(2)	細部参照
品目名	品目名＊	８４	変換なし	
	品目名	８５～１３４	変換なし	

(2)　Ｃ／Ｈ＝２　旧物品番号１～３≠△の場合

ア　１行目

表示印字項目名	図書データ レイアウト項目	レコード カラム	データ変換条件	備考
ＰＡＣ	ＰＡＣ	１３５	変換なし	
参考番号	参考番号	２０～６９	変換なし	
ＯＦＣ	ＯＦＣ	７０	変換なし	
修正	修正	７１	変換なし	
変種	変種	７２	変換なし	
製造者記号	製造者記号	７４～７８	変換なし	
限定記号	ＴＲコード	１９	第２項(1)ア	細部参照
物品番号･ＭＭＣ	データ作成	なし	第２項(3)	細部参照
	物品番号	１～１８	変換なし	
引用記号	タイプ	１９３	第２項(2)	細部参照
品目名	品目名＊	８４	変換なし	
	品目名	８５～１３４	変換なし	

イ　２～４行目（旧物品番号１～３のデータ作成）

表示印字項目名	図書データ レイアウト項目	レコード カラム	データ変換条件	備考
物品番号･MMC	旧物品番号１	１３７～１５４	変換なし	
	旧物品番号２	１５５～１７２	変換なし	
	旧物品番号３	１７３～１９０	変換なし	

注：旧物品番号が１～３すべてある場合は４行になる。

３　ＡＳ－００－２

(1)　Ｃ／Ｈ＝２　旧物品番号１～３＝△の場合

表示印字項目名	図書データ レイアウト項目	レコード カラム	データ変換条件	備考
ＰＡＣ	ＰＡＣ	１３５	変換なし	
物品番号･MMC	物品番号	１～１８	変換なし	
参考番号	参考番号	２０～６９	変換なし	
ＯＦＣ	ＯＦＣ	７０	変換なし	
修正	修正	７１	変換なし	
変種	変種	７２	変換なし	
製造者記号	製造者記号	７４～７８	変換なし	
限定記号	ＴＲコード	１９	第２項(1)ア	細部参照
引用記号	タイプ	１９３	第２項(2)	細部参照
品目名	品目名＊	８４	変換なし	
	品目名	８５～１３４	変換なし	

(2)　Ｃ／Ｈ＝２　旧物品番号１～３≠△の場合

ア　１行目

表示印字項目名	図書データ レイアウト項目	レコード カラム	データ変換条件	備考
ＰＡＣ	ＰＡＣ	１３５	変換なし	
物品番号･MMC	データ作成	なし	第２項(3)	細部参照
	物品番号	１～１８	変換なし	
参考番号	参考番号	２０～６９	変換なし	
ＯＦＣ	ＯＦＣ	７０	変換なし	
修正	修正	７１	変換なし	
変種	変種	７２	変換なし	
製造者記号	製造者記号	７４～７８	変換なし	
限定記号	ＴＲコード	１９	第２項(1)ア	細部参照
引用記号	タイプ	１９３	第２項(2)	細部参照
品目名	品目名＊	８４	変換なし	
	品目名	８５～１３４	変換なし	

イ　２～４行目（旧物品番号１～３のデータ作成）

表示印字項目名	図書データ レイアウト項目	レコード カラム	データ変換条件	備考
参考番号	旧物品番号１	１３７～１５４	変換なし	
	旧物品番号２	１５５～１７２	変換なし	
	旧物品番号３	１７３～１９０	変換なし	

注：旧物品番号が１～３すべてある場合は４行になる。

(3)　Ｃ／Ｈ＝Ｒ　リファレンス＝１、２、３

表示印字項目名	図書データ レイアウト項目	レコード カラム	データ変換条件	備考
ＰＡＣ	ＰＡＣ	１３５	変換なし	
物品番号･MMC	物品番号	１～１８	変換なし	
参考番号	データ作成	なし	第２項(4)	細部参照
	新物品番号	１３７～１５４	変換なし	
限定記号	リファレンス	１３６	第２項(1)イ	細部参照

４　その他

⑴　データ変換条件の細部については、**付紙第１２（その１１）**から**（その１３）**による。

⑵　前号第３号について、Ｃ／Ｈ＝２の物品番号とＣ／Ｈ＝Ｒの新物品番号が等しい場合、Ｃ／Ｈ＝２のＴＲコード＝Ｇのデータは表示及び印刷はしないものとする。

⑶　Ｃ／Ｈ＝Ｒのデータの物品番号での検索について、Ｃ／Ｈ＝Ｒの物品番号とＣ／Ｈ＝２の旧物品番号が等しい場合、Ｃ／Ｈ＝２のデータとＣ／Ｈ＝Ｒのデータの両方のデータを表示させる。

なお、その場合検索の際に、物品番号の変更メッセージも表示させる。

Ｃ／Ｈ＝２のデータとＣ／Ｈ＝Ｒのデータの両方のデータを表示させるときは、画面上方の物品番号・品目名・Ｐ／ＮＯＦＣ・修正・変種・限定記号・引用記号は、Ｃ／Ｈ＝２のデータとＣ／Ｈ＝Ｒのデータのうち選択（反転）している方のデータを表示する。

（その１１）

図書データ変換条件の細部説明

１　ＡＳＬ－ＭＬデータ

(1)　補給源

Ｃ／Ｈ＝１タイプ　使用機関（２０～２１）

変換前	Ａ１	Ａ２	Ａ３	Ａ４	ＡＣ
変換後	Ｋ△	Ｇ△	Ｍ△	Ａ△	Ｌ△

注：△は、空白とする。

(2)　性価区分

Ｃ／Ｈ＝Ｍタイプ　ＥＲＣ（２６）

変換前	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
変換後	XB3	XD1	XD2	XB1	XB2	ND1	ND2	NB1	NB2	NB3

(3)　期限統制

ア　Ｃ／Ｈ＝Ｍタイプ　特定区分＊（３４）

＊以外は、すべて△にする。

イ　Ｃ／Ｈ＝Ｍタイプ　特定区分（３５）

変換前	３、Ｏ(ｵｰ)	Ｉ、Ｊ	５、Ｂ	△、１、Ｙ
変換後	Ａ	Ａ	△	△

(4)　個別管理

ア　Ｃ／Ｈ＝Ｍタイプ　特定区分＊（３４）

＊以外は、すべて△にする。

イ　Ｃ／Ｈ＝Ｍタイプ　特定区分（３５）

変換前	３、Ｏ(ｵｰ)	Ｉ、Ｊ	５、Ｂ	△、１、Ｙ
変換後	△	Ｉ	Ｉ	△

(5)　限定記号

ア　Ｃ／Ｈ＝１タイプ（図書データ作成）

限定記号＝「Ｎ－ＰＵＢ」を作成する。

イ　Ｃ／Ｈ＝８タイプ　ＡＰＰ・Ｈ（５４）

ＡＰＰ・Ｈ＝Ｆ、Ｇ、Ｈ、Ｊ、Ｌの場合は、限定記号なし。

ＡＰＰ・Ｈ＝Ｓの場合は、限定記号＝「ＡＰＰ」を作成する。

ＡＰＰ・Ｈ＝Ｔの場合は、限定記号＝「ＤＥＬ」を作成する。

(6)　参照語句

ア　Ｃ／Ｈ＝８タイプ　ＴＲコード（２３）

ＴＲコード＝Ｓのとき、「＊」を作成する。

イ　Ｃ／Ｈ＝８タイプ　ＡＰＰ・Ｈ（５４）

変換前	変換後	備考
Ｆ	ＷＨＮ△ＥＸＮ△ＵＳＥ△Ｓ／Ｎ	
Ｇ	ＵＳＥ△Ｓ／Ｎ△ＵＮＴＩＬ△ＥＸＮ	
Ｈ	ＳＵＢＴＢＬ△ＳＵＢ△Ｓ／Ｎ	
Ｊ	ＩＮＴＲＣＨ△ＷＴＨ△Ｓ／Ｎ	
Ｌ	ＳＰＰＳＤ△ＢＹ△Ｓ／Ｎ	
Ｓ	ＳＴＫ△ＡＳ△Ｓ／Ｎ	
Ｔ	ＣＯＮＤＥＭＮＥＤ△ＲＥＦ	物品番号なし

注：Ｓ／Ｎの場所に物品番号を表示すること。

２　ＡＳ－００データ

(1)　限定記号

ア　Ｃ／Ｈ＝２タイプ　ＴＲコード（１９）

変換前	変換後
△、Ｅ	△
Ｈ	ＡＤＤ△ＲＮ
Ｇ、３	ＤＥＬ△ＲＮ
Ｃ、Ｄ	△
Ｆ	Ｎ－ＰＵＢ

イ　Ｃ／Ｈ＝Ｒタイプ　リファレンス（１３６）

変換前	変換後
１、２	ＲＥＦ
３	ＢＲＫ

⑵　引用記号

Ｃ／Ｈ＝２タイプ　タイプ（１９３）

「△」以外であれば、「Ｉ」に変換する。

⑶　物品番号・ＭＭＣ

Ｃ／Ｈ＝２タイプ（データ作成）

「物品番号・ＭＭＣ」の前に「＊」を作成する。

⑷　参考番号

Ｃ／Ｈ＝Ｒタイプ（データ作成）

「参考番号」の前に「＊」を作成する。

ＣＤ－ＲＯＭの表示

備考：１　背景色は橙色、文字色は黒色（注意事項は赤色）、書体はゴシック体とする。
　　　２　刊行日付は、**２.５ a）**による。

付紙第１４

クリアケース背表紙及び裏面の表示

（背表紙）　　　　　　　　（　　裏　　面　　）

ＡＳＬ－ＭＬ・ＡＳ－００－１・ＡＳ－００－２　刊行日付・・YY MM DD）

航空自衛隊物品目録管理資料表　（ＡＳＬ－ＭＬ）
航空自衛隊対照索引　参考番号-物品番号　参考番号順（ＡＳ－００－１）
航空自衛隊対照索引　物品番号-参考番号　品目識別番号順（ＡＳ－００－２）

基本版
刊行日付　平成ＹＹ年MM月ＤＤ日
補給本部長

注意事項

１　このＣＤ－ＲＯＭ（ＡＳＬ－ＭＬ・ＡＳ－００－１・ＡＳ－００－２）は、ＣＤ－ＲＯＭ（ＡＳＬ－ＭＬ・ＡＳ－００－１・ＡＳ－００－２）（ＮＮ．ＧＧ．ＨＨ）を代替えする再発行基本版である。
２　前基本版ＣＤ－ＲＯＭ（ＡＳＬ－ＭＬ・ＡＳ－００－１・ＡＳ－００－２）（ＮＮ．ＧＧ．ＨＨ）は、裁断等で使用不能な状態にして破棄する。
３　このＣＤ－ＲＯＭに含まれているデータの取扱いには十分注意されたい。

■動作環境
Ｏ　Ｓ：ＷｉｎｄｏｗｓＶｉｓｔａ，Ｗｉｎｄｏｗｓ７
システム：メモリ１２８MB以上，ハードディスク３０MB以上の空き容量，
ＣＤ－ＲＯＭドライブ，解像度１０２４×７６８ピクセル以上，
対応ブラウザＩｎｔｅｒｎｅｔＥｘｐｌｏｒｅｒ６．０以上

本ＣＤ－ＲＯＭの一部又は全部の複製転写を禁じます。

ＡＳＬ－ＭＬ・ＡＳ－００－１・ＡＳ－００－２　刊行日付・・YY MM DD）

（パスワード）
大切に保管して下さい。
起動時に必要になります。
×××××××××

備考：１　刊行日付（ＹＹ．MM．ＤＤ）は、**２.５ａ）**による。
２　注意事項第１項及び第２項の（ＮＮ．ＧＧ．ＨＨ）については、前回作成したＣＤ－ＲＯＭの刊行日付を記載するものとし、刊行日付は**２.５ａ）**による。
３　パスワードを記入した紙は、貼り付けシールとする。
４　書体は、明朝体又はゴシック体とする。
５　その他の表示は、商慣習による。